

2024年1月 (No.415)

主な内容とページ

半導体生産の再興からデジタル産業再興へ	1
再々、三位一体	2
デジタル産業政策は	3
成長頭は IT ソリューションと半導体	4
機器、IT 分野の日本のシェア低下	5
半導体だけが、衰退ではない	5
半導体は政治案件	5
災害と株高 (SRL だより)	8

半導体生産の再興からデジタル産業再興へ

政府主導によるわが国半導体生産の再興策は布石を終え、次はデジタル産業全体の再興策が求められている。

1. 半導体政策で既に地域活性化など効果を発揮しており、これを機に政府は半導体だけでなくデジタル産業全体の再興に取り組むべきだ
2. 半導体での前例のない予算投入は経済安保上での政治案件の色彩が濃く反映されているが、潮流の変化を半導体だけにとどまらずデジタル産業全体に振り向けることが必要だろう。
3. 政治案件として特定分野へ過度に傾くことは状況変化、とくに流動的な国際情勢下で大きな損失や関連業界への打撃をもたらす。実態に即した理解を得られる策を展開すべきだ。

災害と株高

1日午後4時10分ごろ能登半島地震、2日午後17時47分ごろ羽田空港で航空機衝突事故が発生、世の中を震撼させた災害、事故で今年はずいぶん正月気分もなく始まった。年明けを飾る米国のIT見本市CESなど明るい派手なニュースは少なく、例年に比べると控え目な印象を受けたのは私だけだろうか。

それでも株価は好調で、トヨタの時価総額は最高を更新。一方でダイハツの不正問題、庶民の生活は物価高などで暗い雰囲気が漂っている。ウクライナや中東での戦争は、終結の兆しはみえず、重い課題を突き付けている。何か股裂き状態にある。

いろいろなことがあっても、時代は進む。天変地異への対応には限界があるとしても、災害の多くは人為的な課題だと思う。だったら皆が努力し、解決したい。亡くなられた方のご冥福、災害にあわれた方にお見舞い申し上げます。

(大竹 修)

本誌の内容一覧、索引は、SRL ホームページをご利用ください。

<http://www.semiconresearch.co.jp/>

この資料の複写、複製その他電子的な方法等によるいかなる形での複写利用をお断りします。但しオンライン法人契約を除きます。この資料は公開されている文書および、社会的に信用ある企業、団体等の責任者によって公開された情報を SRL の解釈と分析で表現したものです。 2024 年 著作権所有 株式会社 SRL

SRL Monthly Report

2024 年 1 月 (毎月 1 回発行) 第 35 巻 1 号 (通巻 415 号)

発行元: 株式会社 SRL

〒187-0011 東京都小平市鈴木町 2-865-67

TEL 042(318)7729

編集・発行人/大竹 修

© (株)SRL 2024

SRL Monthly Report

January 2024, No.415

Semicon Research Ltd.

2-865-67 Suzuki-Cho, Kodaira -City, Tokyo 187-0011 Japan

Publisher/Editor Osamu Ohtake

個人利用購読料金 1 年分 12 号 107,800 円 (税込み)